

経営指標の概要

●表頭部分の説明: 駐車場整備事業

掲載項目	説明
類似団体区分	<別紙4>のとおり
管理者の情報	地方公営企業の業務を執行させるため、管理者を設置(地方公営企業法第7条)する場合、その者の職歴
自己資本構成比率(%) ★	負債資本合計に対する自己資本(資本に繰延収益を加えたもの)の割合 ((資本+繰延収益)/負債資本合計)
種類	駐車場の種別
構造	立体式、地下式、広場式のうち、該当する形式
建設後の経過年数(年)	当該年度末における建設後(又は建替後)の経過年数
立地	駅、商業施設又は公共施設のうち、駐車場出入口から400m以内に位置する施設
周辺駐車場の需給実態調査	当該施設の設置以降、当該駐車場の周辺地域における、駐車場の需要・供給の実態調査を行った実績の有無
駐車場使用面積(m ²)	当該年度末における駐車場に使用している延面積
収容台数(台)	当該年度末における収容台数
一時間当たりの基本料金(円)	一時間駐車した場合の料金
指定管理者制度の導入	指定管理者制度導入の有無

※★については、平成28年度決算数値

駐車場整備事業

1 収益等の状況

① 収益的収支比率 (%)

$$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用} + \text{地方償還金}} \times 100$$

料金収入や一般会計からの繰入金等の総収益で、総費用に地方償還金を加えた額をどの程度賄えているかを表す指標。

単年度の収支が黒字であることを示す 100%以上となっていることが必要。

② 他会計補助金比率 (%)

$$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用} + \text{地方償還金}} \times 100$$

人件費や支払利息等の費用が一般会計からの繰入金等によってどの程度賄われているかを表す指標。

公営企業の独立採算性の観点から、数値が低いことが望ましい。

③ 駐車台数一台当たりの他会計補助金額 (千円)

$$\frac{\text{繰入金}}{\text{延駐車台数}} \times 100$$

駐車台数一台当たりで、一般会計からの繰入金等がどれだけ支出されているかを表す指標。

公営企業の独立採算性の観点から、数値が低いことが望ましい。

④ 売上高GOP比率 (%)

$$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) - (\text{営業費用} - \text{受託工事費})}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$$

営業収益に対する営業総利益（粗利益）の割合であり、施設の営業に関する収益性を表す指標。GOPとは営業総利益（Gross Operating Profit）のことであり、営業収益から営業費用を除いたものである。GOPは粗利益（償却前の利益）を表すため、ここでの営業費用には減価償却費を含まない。

一般的に数値が高いことが望ましい。

⑤ EBITDA

(減価償却前営業利益) (円)

総収益－総費用－繰入金＋支払利息

営業利益と同様に、その経年の推移を見て企業の収益が継続して成長しているかどうかを判断するための指標。

一般的に数値が大きいことが望ましい。

2 資産等の状況

① 有形固定資産減価償却率 (%)

該当数値なし

② 敷地の地価 (千円)

固定資産台帳等における駐車場の敷地の地価であり、敷地の価値を表す指標。

③ 設備投資見込額 (千円)

経営戦略 (投資・財政計画) に記載された今後 10 年間の建設改良費・修繕費等の見込額又は各団体において算定した値。

将来の投資による費用負担の見込額を表す指標であり、今後 10 年間で見込む建設改良費・修繕費などの額である。

④ 累積欠損金比率 (%)

該当数値なし

⑤ 企業債残高対料金収入比率 (%)

$$\frac{\text{企業債残高合計} - \text{一般会計負担額}}{\text{料金収入}} \times 100$$

料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。

一般的に数値が低いことが望ましい。

<別紙4>

事業別類似施設区分

○観光施設事業（休養宿泊施設事業）

宿泊定員数及び客単価により区分する。

[観光施設事業（休養宿泊施設事業）区分一覧表]

宿泊定員数	客単価	区分
1人以上 100人未満	7,000円未満	A1B1
	7,000円以上	A1B2
100人以上	7,000円未満	A2B1
	7,000円以上	A2B2
休養施設(休憩利用のみ)		C

※宿泊定員数が「0」の事業が、休養施設（休憩利用のみ）に当たる。

○駐車場整備事業

構造及び立地により区分する。

[駐車場整備事業区分一覧表]

構造	立地	区分
立体式	商業施設又は駅に隣接している	A1B1
	商業施設又は駅に隣接していない	A1B2
地下式	商業施設又は駅に隣接している	A2B1
	商業施設又は駅に隣接していない	A2B2
広場式	商業施設又は駅に隣接している	A3B1
	商業施設又は駅に隣接していない	A3B2